

小学生読書感想文コンクール
特別賞受賞



株式会社茨城新聞社が主催する「第46回茨城新聞小学生読書感想文コンクール」で、大澤直太郎さん（飯島小1年）が特別賞にあたる「茨城県議会議長賞」を受賞されました。

同コンクールは、情緒豊かな感性を育て、児童に読書意欲を持たせることを目的に、毎年実施されています。

南相馬市の健康マラソン大会と交流事業
に参加しました



12月1日・2日、福島県南相馬市にて、「南相馬市みらいこども交流事業及び第31回野馬追の健康マラソン大会」が開催されました。

この交流事業は、スポーツを通して友好の輪を広げることを目的に開催され、南相馬市と交流のある自治体が参加。市内からは、小中学生34人が参加し、交流会を通じて他自治体の参加者たちと親睦を深めることができました。また、マラソン大会では、参加者全員がゴールを目指し、南相馬の地を精一杯走りました。大会の主な結果は次のとおりです。

○2 km小学6年女子の部
第7位 倉持杏理
(逆井山小)

○3 km中学女子の部
第2位 小林くるみ
(岩井中)

高校生外交官として
米国でさまざまな交流



日本の高校生が渡米し、米政府関係者などと交流する「AIG高校生外交官プログラム」に、仁平茜さん（岩井在住・境高2年）が参加しました。

同プログラムは、AIG損害保険などがつくる実行委員会が、社会貢献事業として実施。日米の高校生がさまざまな交流を通して異文化を学び、将来の国際的リーダーを目指すことを目的に行っているものです。夏休みを利用して渡米した仁平さん。現地では、国連本部や米国防総省などの公的機関を訪問し、外交官として担当者や英語で質疑応答を行いました。同プログラムを振り返った仁平さんは

「プリンストン大学で行ったプレゼンテーションの中で、茨城と坂東市の魅力をたくさんの方に知ってほしいという思いから、地元自然环境や自然博物館、ネッキーマンなどを紹介したところ、みなさんがとても興味を持ってくれたことが嬉しかった。同プログラムに参加したことで多くのことを学び、自分自身が大きく成長できたので、より多くの方に同プログラムを知ってほしいです。」と語ってくれました。